

質疑・回答書

告示番号		件 名	豊中市上下水道局庁舎屋上防水改修工事
No	質疑事項		回 答
	屋上防水改修工事の下地処理で、水勾配調整の為に均しモルタルt=50鰻押えの仕様になってますが、防水工事でS-M2工法で施工する際にプラグを打設しますと、クラック等の問題は発生しないでしょうか？		勾配モルタルは、最大塗厚さが50ミリ程度であり、均一な厚さに塗るものではありません。ご質問のクラック等について特に問題はないと考えます。工事においては、図面No.A-3(特記仕様書1) 3.5 のとおり、現場でアンカープラグの引張り強度試験を行い、適正なアンカーの種類、長さを決定することとなります。

豊中市総務部契約検査室 TEL 06-6858-2075・2076
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp